

北海道サケネットワーク

ニュースレター 22

11. 4. 7

会員の便り

会報《カムイミンタラ》30号発行

大雪と石狩の自然を守る会

2010年4月～2011年3月の活動を収録した会報VOL. 30がネットワーク事務局へ届きました。

手にした第一印象は、まず、前号までの右開き縦書きスタイルをがらりと変えて、左開き横書きの現代スタイルへ変身！そして、その新鮮スタイルが、「カムイミンタラ」の古語（アイヌ語）と新たなコントラストを醸し出したように思い、面白く拝見しました。

さて、内容は多岐にわたる活動の報告を、活動に参加した会員それぞれの報告、感想文を主軸に収録しています。どの方の文にも、活動に参加することの期待と感動・喜びがにじみ出ていて、市民運動の意義の大きさをあらためて知る思いでした。それにしても、同会の活動の広さ、深さ、そして、会員皆さんの強い熱意にただ敬服させられるばかりです。また、豊富に受け継がれた雄大で繊細な「自然の写真」の数々。今回も十分に癒され楽しませて頂きました。

この記録は、おそらく皆さんにも感銘を与えることと、一読をおすすめします。

(頒布価 送料込み1,500円 同会事務局へ TEL. 0166-65-1940)

—ネットワーク事務局記—

【目次】

巻頭言「サケ回帰を前に」

トピック ひぐま大学巡検報告

ひぐま大学に参加して

私の思い・私の主張

GFA・サケ・セイヨウ

会の活動・報道記事